

平成24年度 複合型特別養護老人ホームの公募選定結果

事業者名	社会福祉法人 年長者の里				
代表者氏名	芳賀 晟壽				
応募行政区	小倉北区				
評価結果	評価項目		配点	評価	得点
	基本方針・運営方針に関するもの	法人の経営理念	4	C	2.4
		施設の基本方針	4	B	3.2
		地域福祉の核となる取組み	2	A	2.0
		利用者への情報提供・情報公開	2	B	1.6
		利用者一人ひとりへのサービス提供	2	B	1.6
		サービスの質の向上策	2	B	1.6
		職員の育成・職場環境	2	B	1.6
		低所得者に対する配慮	2	B	1.6
		利用者の尊厳の保持	2	B	1.6
		苦情解決の仕組み	1	B	0.8
		事故発生時の対応	1	B	0.8
		衛生管理等の対策	1	B	0.8
		非常災害対策	1	B	0.8
		虐待防止対策	1	B	0.8
		個人情報保護対策	1	B	0.8
		サロン活動の実施方法と地域密着型としての地域との連携	3	A	3.0
		地域住民への生活支援	3	B	2.4
		認知症高齢者ケア	3	B	2.4
		ユニットケア（個別ケア）の実現	3	B	2.4
		事業計画の具体性・実現性と継続性	20	A	20.0
	小計		60	—	52.2
	施設の特徴に関するもの	施設配置（既存施設との距離）	10	C	6.0
		立地面での特徴	15	A	15.0
		施設のハード面の特徴	5	B	4.0
		環境への配慮	5	A	5.0
		複合型施設としての創意工夫や取組みの特徴	5	A	5.0
小計		40	—	35.0	
合計		100	—	87.2	

【評価レベル】

評価レベル	乗率	
A	100%	特に優れている（高度な能力を有している）
B	80%	優れている（十分な能力を有している）
C	60%	普通（一応の能力を有している）
D	40%	不十分である
E	0%	不適切である

事業者名	社会福祉法人 年長者の里
選定理由	<p>〔総評〕</p> <p>今回の提案については、全体として、各項目の「基本的な考え方」、「具体的な取組み」及び「取組みを実現するための課題と方策」が一般的な説明にとどまらず、既存法人の運営実績を踏まえた具体的な取組みとして提案されており評価できる。</p> <p>特に、「複合施設」として、特養、GH、小規模多機能型居宅介護のそれぞれのサービス提供のあり方や連携の方策などの取組みが具体的に記載されていることに加え、小倉北区白銀地域の現状や特性を踏まえて、様々な関係機関と連携によるサロン活動が具体的に提案されており高く評価できる。</p> <p>その他プラスの評価となった主な個別項目については、以下のとおりである。</p> <p>〔項目ごとの評価〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「地域福祉の核となる取組み」では、自治会や市民センター、小中学校・大学など、地域のさまざまな組織や団体と連携を図りながら、地域交流サロンを中心に人や世代をつなぎ、命を支える「白銀、貴船モデル」による独自のまちづくりの取組みが提案されている。</li> <li>○ 「利用者への情報提供・情報公開」では、毎月、利用者の近況や生活風景など家族に情報提供するとともに、健康・医療・介護・食生活など幅広いジャンルの講座を開催するなど、具体的な取組みが提案されている。</li> <li>○ 「サービスの質の向上策」では、外部からの客観的な評価として公的な第三者評価に加え、法人独自の「福祉オンブズマン委員会」を設け、ソフト・ハードの両面にわたるサービス提供について重層的なチェックを行うなど、これまでの法人の活動実績を踏まえた提案がなされている。</li> <li>○ 「非常災害対策」では、地元町内会と防災協定を締結し、災害時における避難場所として地域住民の受け入れや支援を行うなど、非常災害時の地域との連携が具体的に提案されている。</li> <li>○ 「地域住民への生活支援」では、地域住民を対象に介護予防教室や介護相談を開催するとともに、隣接のUR住宅の一人暮らし高齢者や高齢者世帯の安全確認及び緊急時対応のホットラインを施設内に開設するなど、地元自治会や民生委員と連携した地域住民への生活支援が具体的に提案されている。</li> </ul>
付帯条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</li> <li>○ 指定までの期間も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</li> <li>○ 複合型施設の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、サロン活動を通じて介護予防の拠点と地域交流の場としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</li> </ul>

	<p>○ 提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、施設全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。</p>
<p>その他 検討会意見</p>	<p>○ ターミナルケアについては、今後、医療機関との連携を強化し、増加する需要に応じてほしい。</p> <p>○ 地域交流サロンの運営をはじめ、地域を対象とした活動については、今後、積極的に市民に情報発信していただきたい。</p>